やさい週間情報（第７号）

平成２９年 ５ 月２６日（金）
全農あおもり　やさい花き課

品名　ながいも　Ｎｏ．１

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｂ　Ｍ Ｃ２Ｌ Ｃ　Ｌ	7,000～6,500 7,000～6,500 6,000～ 5,200～5,000 4,500～4,000 6,200～6,000 6,200～6,000 5,500～ 4,800～4,500 4,200～ 4,700～4,500 4,200～4,000	7,000～6,500 7,000～6,500 6,000～ 5,200～5,000 4,500～4,000 6,200～6,000 6,200～6,000 5,500～ 4,800～4,500 4,200～ 4,700～4,500 4,200～4,000	－	１本売り （２Ｌ・Ｌ） 498～398円 カット 100g 98～68円	本県産中心に北海道産の販売。 野菜全般に厳しい販売状況が続いているなか、ながいもについては引続き堅調な販売となっている。 これまでと変わらず、売場はカット販売中心で、Ｃ品への引合いが強い状況が続いているが、Ｂ４Ｌ、３ＬやＭ級以下についても少しずつ荷動きは改善しつつある。 来週については、引合いの強いＣ品を中心に相場を一段上げながらの販売となる見込み。
名古屋	本県産 北海道産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｂ　Ｍ Ｃ２Ｌ Ｃ　Ｌ	6,500 6,500 6,000 5,200 4,200 6,000 6,000 5,500 4,700 4,000 4,400～4,200 4,000	6,500 6,500 6,000 5,200 4,200 6,000 6,000 5,500 4,700 4,000 4,500～4,400 4,000		１本売り 598～498円 カット 98～78円/100g	本県産・北海道産中心の販売となっている。 引続き、本県産・北海道産ともに入荷量が少ないうえ、気温の上昇に伴い売場も広がってきており、カット販売向けで値ごろ感のあるＣ品を中心に引合いの強い状況が続いている。 来週についても引続き、入荷量が少ない中、気温上昇により引合いはさらに強まる見込みから、Ｃ品を中心に安定した販売が続く見込み。

品名　ながいも　Ｎｏ．２

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　況	小売り 状　況	販　売　状　況
大　阪	本　県　産 北海道産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｃ２Ｌ Ｃ　Ｌ	7,000～6,500 7,000～6,500 6,000～5,800 5,300～5,000 6,000～5,800 6,000～5,800 5,600～5,300 4,600～ 4,500～4,200 4,000～3,800	7,000～6,500 7,000～6,500 6,000～5,800 5,300～5,000 6,000～5,800 6,000～5,800 5,600～5,300 4,800～4,600 4,500～4,200 4,000～3,800		カット 68～98円／100g	北海道産を中心に本県産の販売。 作柄を反映し、北海道産・本県産とも入荷量は少ない状況となっている。 カット売となる太物とＣ品では安定した引合いがあるものの、１本売で単価の高いＬ級のみで荷動きが鈍い状態が続いている。また、価格は保合推移となっている。 来週についても、価格は保合推移となる見込み。
九　州	本　県　産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｃ２Ｌ	7,000～6,800 7,000～6,800 6,500～6,300 6,000～5,800 6,000～5,800 6,000～5,800 5,500～5,300 5,200～5,000 4,200～4,000	7,000～6,800 7,000～6,800 6,500～6,300 6,000～5,800 6,000～5,800 6,000～5,800 5,500～5,300 5,200～5,000 4,200～4,000		カット 100g 98～78円	ながいもの売場面積に変化はないが、日中の気温が高く、売価設定に見合うＣ品を中心に順調な販売となっている。 量販店ではカット販売主体で、１本売りはほぼ無いに等しく、Ｌ級の引合いが鈍いままとなっている。 今後は、Ａ４Ｌ・３Ｌの価格は保合傾向で推移するものの、Ｂ品およびＣ品の引合いが更に強くなり、価格差が狭まっていく傾向での販売となる見込み。
東　北	本　県　産 北海道産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｃ２Ｌ Ｃ　Ｌ	6,500～ 6,500～ 6,200～ 5,200～5,000 6,000～5,800 6,000～5,800 5,000～5,300 4,800～4,500 4,500～4,000 4,000～3,800	6,500～ 6,500～ 6,200～ 5,200～5,000 6,000～5,800 6,000～5,800 5,000～5,300 4,800～4,500 4,500～4,300 4,000～	なし	１本売り 480～円 カット 100g 84～78円	本県産中心の販売。 依然として入荷量は少ない状況が続いている中、末端の荷動きは売価高から鈍く、Ａ・Ｂ品については市況は合い推移となっている。ただ、カット販売の動きは良いことから、Ｃ品については市況の底上げとなっている。 来週以降についても大幅な増量は見込めないため、堅調な販売は続く見通し。

品名　に　ん　に　く

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　　況	小売り 状　況	販　　売　　状　　況
東　京	本　県　産 香川県産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ 秀３Ｌ 優３Ｌ 良３Ｌ	2,000～ 2,200～2,000 2,200～2,000 1,000～　800 800～　700 600～　500	2,000～ 2,200～2,000 2,200～2,000 1,000～　800 800～　700 600～　500	－	Ｌ１Ｐ 298～258 円 Ｍ１Ｐ 198～178 円 中国産３Ｐ　100 円 ｽﾍﾟｲﾝ産１Ｐ 158～98 円	本県産氷温品・ＣＡ品中心に西南暖地の生品の販売となっている。 香川県産の生にんにくの出荷はピークを過ぎているが、まだ出荷が続いている。本県産の氷温品、ＣＡ品については終盤を迎え出荷量も減少傾向だが、ＬＭを中心に荷動きは鈍くやや弱めの相場展開となっている。また、品質低下も散見されていることが、荷動きの鈍化の原因となっている。来週についても引続き保合での販売となる見込み。 ６月１０日以降、香川県産の乾燥物の出荷が始まることと、本県産の生品の出回りのピークが重なることから、生品については厳しい販売が予想される。今後の価格維持の為、正確な産地情報の提供をお願いします。
名古屋	本　県　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｂ　Ｍ	2,000 2,200～2,000 2,200～2,000 1,800 2,000～1,800 2,000～1,800	2,000 2,200～2,000 2,200～2,000 1,800 2,000～1,800 2,000～1,800		Ｌ１Ｐ 298～198 円	本県産中心の販売となっている。 本県産については、流通在庫の増加や転送品の出回りなどから、Ｌ・Ｍ級を中心に弱保合での推移となっている。 来週についても引き続き、緩慢な荷動きが続く見込まれることから、今週同様に弱保合での販売となる見込み。
大　阪	本　県　産 中　国　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｂ　Ｍ	2,200～2,000 2,200～2,000 2,200～2,000 2,000～ 2,000～1,800 2,000～1,800	2,200～2,000 2,200～2,000 2,200～2,000 2,000～ 2,000～1,800 2,000～1,800		Ｌ１Ｐ 298 円	本県産中心の販売。 本県産も終盤に差掛ってきて入荷量は減少しているものの、引続き安価な転送品の出回りが多いことと、Ｌ・Ｍ級を中心に流通在庫が溜まってきていることから、荷動きは鈍い状態が続いている。 来週についても、荷動きは回復しきらないものの、入荷量が少ないことから、価格は保合推移となる見込み。
九　州	本　県　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	2,200～2,000 2,400～2,200	2,200～2,000 2,400～2,200		Ｌ１Ｐ 298～258 円	にんにくの荷動きが鈍い中、価格を若干下げながら販売しているが、転送案内と直荷との価格差が更に広がっている。 来週前半は月末となることから、荷動きの回復は望めないが、流通在庫が増えないよう柔軟な価格対応と、各社への調整により市場・仲卸の在庫数量の軽減を図る。

品名　に　ん　に　く　Ｎｏ．２

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　況	小売り 状　況	販　売　状　況
東　北	本　県　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ	2,000～ 2,200～2,000 2,200～2,000	2,000～ 2,200～2,000 2,200～2,000	なし	Ｌ１Ｐ 298 円	本県産中心の販売。 先週に引続き入荷量が少ない状況となったものの、高値の影響から荷動きは鈍く、特にＬ級中心に市況は弱含み推移となっている。 来週についても、荷動きは鈍い状況は続くものと思われ、市況は弱気配の見込み。

品名　ア　ス　パ　ラ　ガ　ス

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　況	小売り 状　況	販　売　状　況
東　京	本　県　産 東　北　産	100g Ａ　Ｌ 150g Ａ　Ｌ	140～130 160～140	140～130 160～140			東北各産地中心の販売となっている。 東北各産地の出荷は今週がピークとなっており、市況は弱含みで推移した。各産地細物中心の出荷となっており、特にＭ級については、下げの展開となった。 来週については東北各産地の出荷ピークは過ぎることから、市況は下げ止まりとなる見込み。
大　阪	広島県産 岡山県産 熊本県産 本　県　産	150g Ａ２Ｌ 100g Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ Ａ　Ｓ	220～ 160～ 140～ 100～	220～ 160～ 140～ 100～			中国産・九州産と、本県産の販売。 今週から北海道産の入荷も始まり、中国産・九州産と合わせて入荷量は増加しており、価格も下げ基調となった。 来週については、北海道産の入荷も始まり、入荷量はさらに増えることから、価格は引続き下げ基調となる見込み。
東　北	本県産 東北産	100g Ａ　Ｌ 150g Ａ　Ｌ	本県産 140～　130 180～　150	本県産 140～　130 180～　160		－	本県産中心の販売。 本県産含む、東北産の出荷が増量となっており、市況は弱含み推移となっている。 来週については、出荷ピークを過ぎ入荷量は減少傾向となるものの、他県産の増量から市況は弱含み推移となる見込み。

品名　きぬさや

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産 福島県産	1kg ＡＭ 1kg ＡＭ	3,000～2,500 1,200～1,000	3,000～2,500 1,200～1,000			愛知県産や西南暖地が終盤となっているものの、だらだらとした入荷が続いている。また、福島県産の露地物が出荷ピークを迎えており、相場は弱含みの展開となっている。 来週についても引続き、福島県産を中心とした東北各産地の入荷がピークとなることから、総体量の多さから相場は弱含みとなる見込み。
名古屋	本県産 福島産	ＡＬ ＡＭ	2,800～2,500 3,000	2,500～2,000 3,000～2,500			徳島県・福島県産中心の販売となっている。 徳島県産は終盤により減少、福島県産は週後半から入荷量は増加となったものの、品質の良さから本県産については順調な販売となった。 来週については、本県産の入荷量も増える見込みから、一段下げとなる見込みであるものの、品質面から安定した販売が見込まれる。
大阪	福島県産 広島県産 本県産	ＡＬ ＡＭ	2,500～ 3,000～	2,500～ 3,000～2,800			広島県産・福島県産・本県産の販売。 福島県産が増量したため総体量は増加傾向となっている。本県産は業務向けが主体となっており、業務需要に回復の兆しはあるものの、依然として活発ではないことから荷動きは鈍い。 来週については、福島県産・本県産の増量に加え、岩手県産も開始されることから、価格は弱含みとなる見込み。
東北	本県産	ＡＭ	2,800～2,700	2,800～2,700	なし	―	本県産中心の販売。 本県産の増量に伴い市況は徐々に軟調推移となっている。 来週については、本県産の出荷量は引続き増加見込みから、弱含みの販売展開となる見通し

品名　だ　い　こ　ん

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　況	小売り 状　況	販　売　状　況
東　京	千葉県産 本県産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	600～　400 700～　500 1,200～1,100 1,300～1,200	600～　400 700～　500 1,100～1,000 1,200～1,100	－	１本 198～178 円 ハーフカット 98 円	千葉県産を中心に関東近在産の販売となっている。 関東近在産の出荷は６月１０日頃までの見込みだが、品質劣化（黒しみ等）の影響から価格を下げながらの販売となっている。 本県産の出荷は徐々に増量となる見込みだが、系統、商系を含み肥大不足のものが散見されており、特に２Ｌ級への引合いが強まっている。 来週については、本県産商系の入荷増量と、関東近在産との価格差が懸念されるため、相場については弱含みの販売が見込まれる。
名古屋	本県産 愛知産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	1,300～1,100 1,400～1,200	1,100～　900 1,200～1,000			愛知県産中心の販売の中、千葉県産については概ね終了、本県産の出始めとなっている。 来週以降、末端の売場も徐々に本県産へ切替えが進むものの、６月１０日ころまでは愛知県産の入荷が見込まれる中、本県産が来週以降増量となり潤沢な流通量が見込まれることから、量販体制に向けて価格を徐々に下げての販売となる見通し。
大　阪	和歌山県産 長崎県産 本　県　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	1,000～ 1,200～1,000	1,000～ 1,200～1,000			和歌山県産・長崎県産・本県産の販売となっている。 前段産地は終盤となっているが、安価であることと、品質が悪くないことから、本県産への産地切替えが進んでおらず、価格は弱気配となっている。 前段産地は、６月上旬で切上がるとの予想だが、それまでは同じ傾向が続く見込み。
東　北	関東近在産 本　県　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	1,000～　900 1,200～1,000	1,000～　900 1,200～1,000	－		本県産中心の販売。 関東近在産は出荷終盤から品質不良が散見され、本県産への産地切替えが進んできている。本県産については、出荷始めから入荷量はまだ少ないものの、関東近在産の残量の影響から、市況は弱含み推移となっている。 来週については、本県各産地が徐々に出揃うものの、関東近在産が終了となってくることから、市況は堅調に推移するものと思われる。

品名　こ　か　ぶ

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　況	小売り 状　況	販　売　状　況
東　京	本県産 千葉県産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ ３玉結束	1,200～1,000 1,200～1,000 50～　30	1,000～ 1,000～ 50～　30			千葉県産および本県産の販売。 千葉県産の残量は潤沢にある中で、高温の影響から品質低下が散見されている。 本県産の品質は非常に良く、高く評価されているが、他県産の安値から市況は弱含みの見込み。
名古屋	本県産 福井産	Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ	1,200 1,100～1,000	1,200～1,000 1,100～　900			本県産・福井県産中心の販売となっている。 本県産は今週前半からの入荷となった中、他県産の品質低下もあり安定した販売となった。 来週については、本県産の増量が見込まれる中、転送品の出回りも多いことから、価格は弱含みでの販売となる見通し。
東　北	本県産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	1,000～ 900 1,000～ 900	1,000～ 900 1,000～ 900			本県産中心の販売。 本県産については、出荷始めから入荷量少なく、関東産などの入荷も少ないため、安定した販売となっている。 来週については、本県産の入荷は増加となるものの、末端の売場も広がっていくことから、市況は保合推移の見込み。